三菱配電・制御機器
セールスとサービス

機　種	電子式電力量計

電子式電力量計 M2PM シリーズ
モバイル検針アプリケーション改良のお知らせ

ご愛用いただいております電子式電力量計 M2PM シリーズのモバイル検針アプリケーションについては、100 台を超える検針時の仕様制限(山-1323)をお知らせしておりますが、この度接続認証･暗号化方式の改良によって仕様制限無しにてご使用いただけますので下記のとおりお知らせいたします。

今後とも倍旧のご愛顧のほどお願いいたします。

記

1. 対象製品

(1)電子式電力量計 M2PM ｼﾘｰｽﾞ：M1PM-R、M1PM-S34R、M2PM-R、M2PM-S34R

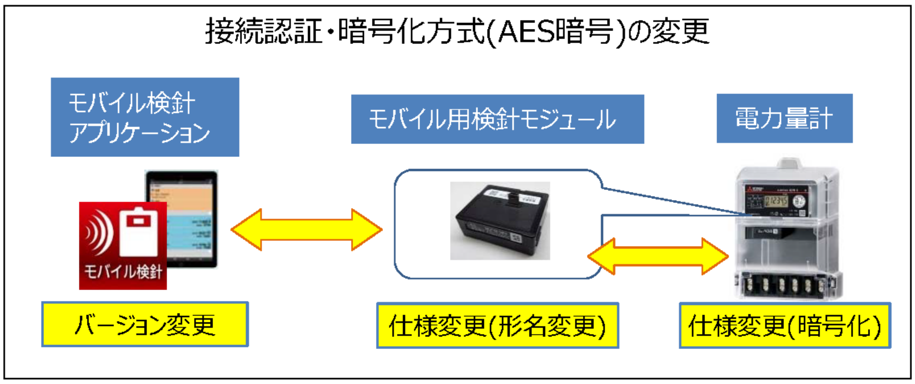
(2)モバイル用検針モジュール：M2PM-MMA

(3)モバイル検針アプリケーション：iOS 版、Android 版

2. 変更内容

Bluetooth 標準のパスキー登録･暗号化方式から、モバイル端末の OS（iOS/Android）に依存しない接続認証･暗号化方式に改良します。

詳細は、｢5.変更箇所詳細｣をご参照ください。



3. 変更理由

100 台を超える検針を行う場合でも、暗証番号(パスキー)の再入力が不要となるように改良いたします。

4. 変更時期

2018 年 7 月生産分より

（但し、在庫等の関係により出荷は前後する可能性がありますのでご了承願います。）

･BluetoothはBluetooth SIG, Inc.の登録商標です。
･AndroidはGoogle LLCの商標です。
･iOS商標は、米国Ciscoのライセンスに基づき使用されています。

5. 変更箇所詳細

(1)電子式電力量計 M2PM シリーズ

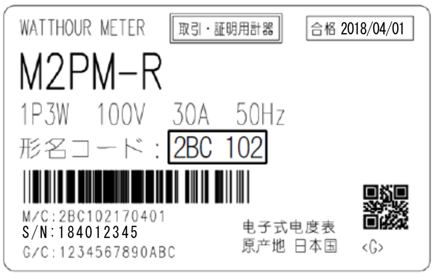
①定格名板

電力量計の定格名板に記載の製造番号を口枠(白)で囲います。

変更前	変更後
	 口枠(白)にて識別

②梱包ラベル

梱包ラベルに記載の製造番号を口枠(黒)で囲います。

変更前	変更後
	 口枠(黒)にて識別

(2)モバイル用検針モジュール

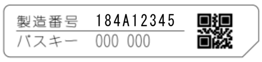
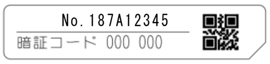
①形名

モバイル用検針モジュール形名を変更します。

変更前	変更後
M2PM-MM	M2PM-MMA

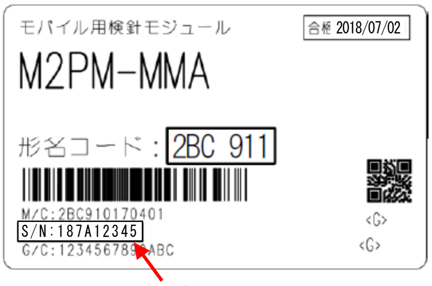
②名板

モバイル用検針モジュールの定格名板と補助名板 2 に記載の製造番号を口枠で囲います。

	変更前	変更後
定格名板		 口枠(黒)にて識別 製造番号→No.に変更
補助名板 モバイル用検針モジュール 裏面(USB端子側) 	補助名板 1 	補助名板 1  製造番号→No.に変更 ﾊﾟｽｷｰを暗証ｺｰﾄﾞに変更
	補助名板 2 	補助名板 2 口枠(白)にて識別

③梱包ラベル

梱包ラベルに記載の製造番号を口枠(黒)で囲います。

変更前	変更後
	 口枠(黒)にて識別

(3)モバイル検針アプリケーション

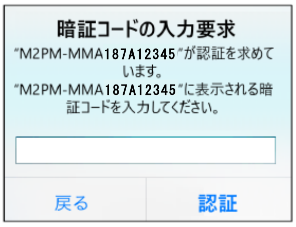
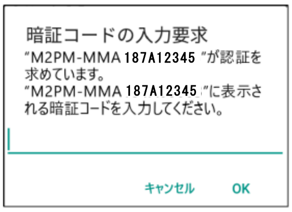
①アプリケーションのバージョン

アプリケーションのバージョンを変更します。

OS	変更前	変更後
iOS	バージョン 01.02.01	バージョン 01.03.00
Android	バージョン 01.00.00	バージョン 01.01.00

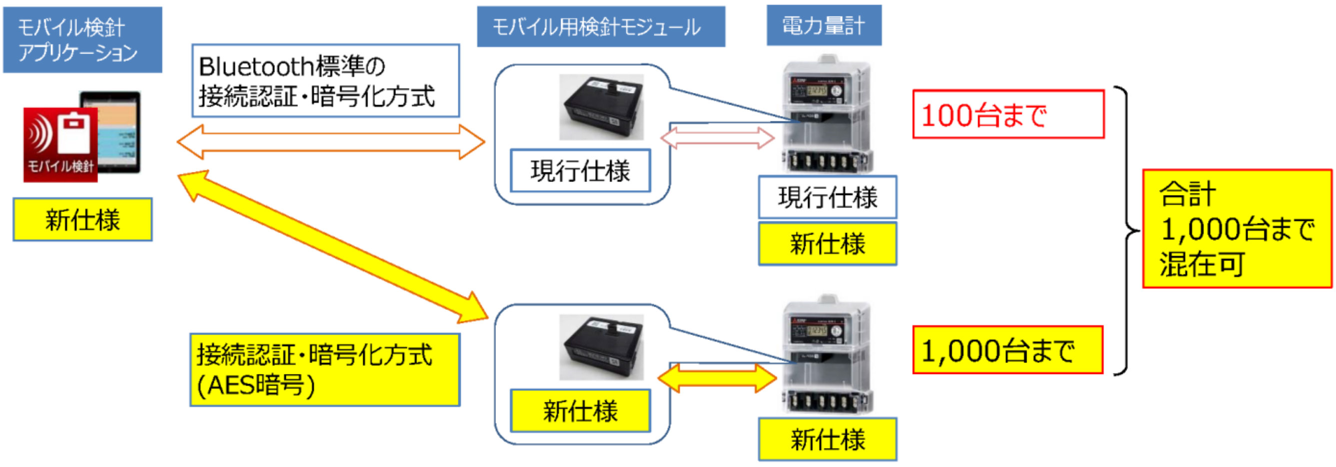
②モバイル端末の接続認証画面

現行・新仕様での接続認証画面を変更します。

OS	変更前	変更後
iOS		 ﾍﾟｱﾘﾝｸﾞ→認証に変更 ｺｰﾄﾞ(ﾊﾟｽｷｰ)→暗証ｺｰﾄﾞに変更
Android		 ﾍﾟｱﾘﾝｸﾞ→認証に変更 PIN(ﾊﾟｽｷｰ)→暗証ｺｰﾄﾞに変更

6. 現行仕様品(変更前)と新仕様品(変更後)の組合せ

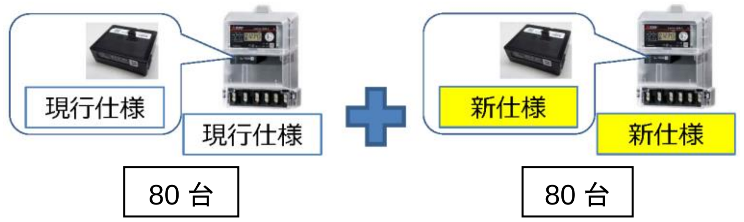
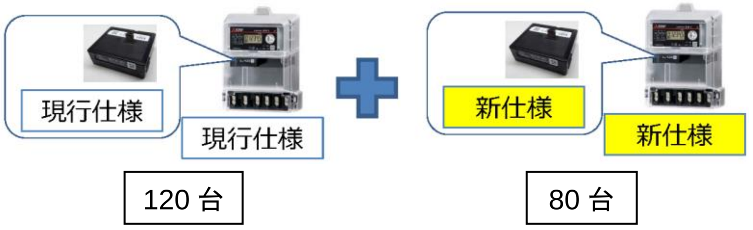
(1)現行仕様品と新仕様品での接続台数



(2)上記のとおり，現行仕様の電子式電力量計 M2PM シリーズにてモバイル検針を行われる場合，モバイル用検針モジュールは現行仕様品(M2PM-MM)をご指定ください。
現行仕様品をご使用いただく場合は仕様制限（100 台まで）の対応となります。

(3)現行仕様の電力量計と新仕様のモバイル用検針モジュールの組み合わせは使用できません
（モバイル端末の登録時にエラーメッセージを表示します）

(4) 現行仕様品と新仕様品の混在例

No.	組み合わせ例	備考
①		現行仕様が100台以内であれば、1,000台まで混在可能
②		現行仕様で100台を超えた分(20台)はパスキーの入力(※)が必要 ※電源を再起動、またはBluetooth機能をOFF⇒ONした場合

以上